

えがお

- 発行日／平成25年6月30日
- 発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者／川邊弘美
- 印刷所／街ワタナベ企画いんさつ

なごみの丘 オープンしています!!



学習療法でお元気に!

芦別慈恵園では平成18年から、お客様の生活を豊かにし、スタッフもサポートする中で成長する事を目的に、「頭の体操」「学習療法」に取り組み今年で8年になります。

現在、デイ・本体など事業所内で取り組んでいる方は80名。平成23年から地域で行っている脳の健康教室「えがお塾」は市内3か所で40名が参加されています。地域の学習サポーターも10名になりました。参加されている皆さんは、人として、いつまでも元気で誰かと関わりながら生き活きと暮らしたいと願っている事が分かりました。頭の体操「学習療法」は、スタッフやサポーターとの30分が大切な関わり合いの時間です。「楽しい学習・笑いのある学習」を目指して実践する事でお互いを知り心が元気になっていく場所となっています。

その実現の為に、今年度は、学習サポーターのスキルアップ講座開催、家族交流会、導入施設交流などを行っていきます。質を保ち継続していく事が社会福祉法人の役割と考えています。

施設長 川邊 弘美



なごみの丘に お花を見に 来て下さい!!



100種以上の花や樹を植えたなごみの丘が、今年も5月31日オープンしました。オープニングイベントには、各事業所のお客様・ご家族やボランティアの皆様約60名が参加してスタッフと共にオープンを祝いました。



今年は入居のお客様のハンドベルサークルの演奏で花を添えました。参加されたご家族は「晴天に恵まれ綺麗な花に囲まれて幸せです」と話されていました。

大変でしたね
花植え作業



当日は、打ち立ての蕎麦や甘酒、手作りのカステラも振舞われ、会話や笑顔がいっぱいに広がりました。これに先立ち5月22日には、300鉢の花植えを旭町町内会の皆様のご協力を頂きスタッフ32名とともにに行い綺麗な花壇が完成しました。快適な『足湯』もあり9月末まで市民の皆様様に無料開放しています。ぜひお越しください。



ハンドベルの皆さんも
大活躍!



チャリティ100キロウォーク大会に参加しました!

空知単板工業(赤平市)主催の第12回チャリティ100キロウォーク大会に、今回慈恵園より7名の職員が参加しました。

滝川ふれあいの里から雨降りの中を出発しそれぞれ、30キロ、50キロ、100キロと目標に向けてスタートしました。運営の方やボランティアの皆さんが、各チェックポイントや、休憩所を準備して下さったり、冷たい飲み物やお菓子等を配って頂いたり地域の方の温かさに触れることができました。

また、参加されている方も、折り返し地点ですれ違おうと「お疲れ様」「頑張っね」と声をかけてもらい、とても元気づけられ足が痛くても頑張ろうという気持ちになりました。

慈恵園の参加者全員、無事、怪我をすることなく目標のコースを歩くことが出来ました。応援いただいた皆さんありがとうございました。



やっと咲きましたよ!



これ桜がい?
きれいだね~

今年の桜は例年になく遅咲きとなりましたが、それでもデイサービスやもみじの家、入居のお客様は花見を楽しみました。バスレクで桜ヶ丘公園に出かけたり、街路樹の桜を見ながら散歩したりしました。「見に来て良かった」「綺麗な桜に癒されました」などの声も聞かれ心の和むひと時となりました。



『芦別市の食文化に興味を持ち地場産品の活用により郷土の味を伝えること』を目標とし、『食べることは生きること』を理念としました。芦別で採れる食材の旬を栄養士がレシピに活用、そのレシピをJA滝川、かあちゃん市に伝える事で芦別の味を広める活動を行います。



『芦別の味を伝えよう』プロジェクト



地場産品は、安心・安全で、旬の食材は栄養価が高く味もおいしく、市の食育推進計画でも「伝え合おう芦別の味」と掲げられています。しかし芦別の味がどのようなものかわからない、どのような食材が採れるのかわからないという声があり、『芦別の味を伝えようプロジェクト』を芦別地区栄養士会・吉田会長、芦別慈恵園の川邊施設長と村上栄養士で立ち上げました。

新ボランティアさんのご紹介

●ながい樹



両瀬敦さんの「ながい樹」では全身の血流を良くする、反射区マッサージを行っています。



どちらもお客さまは笑顔で「若返ったようだ」「楽になるね」と大好評です。

●ビューティー

竹内由利子さん、西サヨコさんの「ビューティー」超音波のお顔のマッサージと、お化粧をしてくれます。



デイサービス

★長かった冬が終わり、春になりました～☆

春らしい服を着てデイサービスに来られた方は表情もにこやか。聞くと息子さんやお孫さんにプレゼントしてもらったそうで、センターが一気に明るくなったようです。

★4月から始めた折鶴作りは2か月間で1000羽を超えました！ ご協力ありがとうございました。お客さまから「昼食に漬物が食べたい」という声が多く、そこでお客様が先生になって漬物作りを教わっています。なかなか美味しい漬物が出来ましたよ。

★5月はお花見ドライブを執行しましたが、風が冷たくてゆっくり見られなかったので、また改めて外出行事を計画したいと思います。



えがお塾

25年度 えがお塾スタートしました



夏季教室は、10月末までの6か月間です。今年度も賑やかで楽しい「えがお塾」でいきますので、よろしくお願ひします♪

今年度は、体操を「きよしのズンドコ節」から「北国の春」バージョンに変更しました。恒例の学習後の合唱は学習者様の想い出の曲などをリクエストして頂き、歌う前に心温まるエピソードなどを交えてお話しして頂いています。話す前には緊張されていますが、終わった後は、いつもに増して笑顔いっぱい素敵です。

平成25年度 夏季教室が5月14日(火)、ひぐらし研修センターと緑幸研修センターにてスタートしました。ひぐらし教室は16名、緑幸研修センターは12名です。どちらの教室も前年度からの参加者が多く顔なじみということもあり、昨年以上の活気にあふれています。



新採用職員紹介

頑張ります!!



ケアワーカー
久保田 慎吾



ケアワーカー
中上 薫



調理員
安原 弓香



ケアワーカー
小栗 美菜



ケアワーカー
長田 芙実

かざぐるま

今年も庭の花植えを運営推進委員の方々と一緒に行いました。朝早くからお越しいただききれいな庭ができました。小さな畑にはお客様と一緒に収穫を楽しめる様、ミニトマト、大葉、キュウリ、黒豆などを植え、大きな畑には、トマト、ナス、キュウリ、豆、スイカを植えました。

5月30日に避難訓練を行いました。いつもと違う経路での練習となりました。終了後の振り返りで、スタッフ間の「声掛け」が大切とアドバイス頂き、日頃の防災に活かしていきたいと思えます。



▶ 避難訓練



及川さんご夫婦
ダイヤモンド婚(60周年)
▼おめでとうございます。



▼母の日に息子さんから



▼書道の会



▼地域の皆様と花植え



もみじの家

待ちに待った春も、気がつけば春を追い越して夏になってしまいました。6月1日、恒例の旭町町内会の方と交流会を行いました。婦人部ボランティアのタンポポ会の皆様とお客様で、お弁当と豚汁、お煮しめ、漬物を作って食べました。おいしい笑顔で楽しいひとときを過ごしました。また、町内の方の協力を頂き避難訓練も行いました。みなさん真剣に参加し、無事に終了しました。旭町町内会の皆様いつもありがとうございます。

これから戸外で活動できる季節ですね！ドライブ、買い物、庭仕事、今年も釣りにもチャレンジします。あ、焼き肉も忘れてはならない行事ですね、お楽しみに！

もみ塾講座を開催しました！

もみ塾は『心にふれる』『気持ちにふれる』ことを目的として行っています。

今年度、初めての取り組みとして職員に体のつらい所のアンケートを取りました。その結果『肩こり』『首の痛み』が一番多かったので、第一回のもみ塾講座として肩こり・首に効くマッサージの講座を開催しました。

たくさんの職員とお客様が参加してください、とても盛り上がり、楽しい雰囲気でした。

次回は『やせたい・小顔・口の渇きに効くマッサージ』を7月に開催する予定です。



芦別市立啓成中学校3年生の皆さん！



ステキな舞踊と歌声のプレゼントでした!!

恒例の芦別市老人クラブ連合会の皆様の訪問です！



西道会長のご挨拶



ありがとうございました



楽しく観賞中！

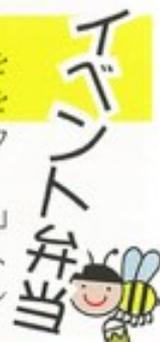


寄贈品を頂きました



★6月8日(土)、芦別慈恵園イベント弁当の日！今回は旬の山菜をふんだんに使った「山菜弁当」を市内のお客様72件に131食をお届けしました。5日には職員5名が福住、新城の山からフキやウドなど計20kgを採り、下準備も職員総出で行いました！

★お届けしたお宅では、「いい匂いがするね」「たくさん山菜取れたね」「熊に会わなかったかい？」など会話も弾みました。たけのご飯、フキの漬物、ウドの酢味噌和えなど「芦別の旬の味」が大好評でした。次回もお楽しみに！



ひろば



母の日の思い出

★「母の日は良いことばかりでしたよ。親も子供もいましたからね。(プレゼントは)食べ物でも物でもありません。心です。一番大事なのは心ですからね」と、きりっとした顔でお話してくださいました。

★「母の日にはいいことありましたよ。思いやりの心をもらいました。とっても嬉しいですね」その時の事を思い出されるようにやさしい表情でお話されています。

★「昔は母の日なんてなんもなかったよ。昔の母との思い出は一緒にお風呂にはいった事だね。農家だったから毎日お風呂が焚けなくて、炭釜のお爺ちゃんち行ってお風呂貰ってね。その時のことは絶対忘れないね。」とお話してくださいました。



お手やわらかに♡



お出かけだよー!



▽訪問・ボランティア
さくら、ふきのとう、
マーガレット、ミケ、
アトム、コロちゃん、
ともしび会、はまなす、
スマイル、ビューティー、
ながい樹、
芦別市老人クラブ連合会

▽寄付物品
(芦別市) 浅川明美、
芦別市老人クラブ連合会

▽寄付金
(芦別市) 見潮修子、
芦別市老人クラブ連合会

ご厚意ありがとうございます。
(平成25年3月～5月・敬称略)



デイサービス 「お散歩」



スタッフ★コラム

6月に入って暑い日がつづきますね！ これからは各地で花火大会が始まる時期でもあります！
 ここで豆知識！ た〜まや〜！ が〜ぎや〜！
 この掛け声は、実在した花火のお店の名前で、昔、両者が競って花火を打ち上げていたときの見物人の声援「た〜まや〜、が〜ぎや〜」が、掛け声となり広まったそうですよ〜（恵）

